

一人一人に合った方法で調べ学習を進め、共有、発表する学習(生活単元学習)

キーワード：調べ学習の方法 協働的な学び（役割分担） 表現方法（表現力）

1 児童生徒の思い・教員の思い



修学旅行が楽しみ！ どのような所に行くのか知りたい！
いろいろな調べ方ができるようになりたい！

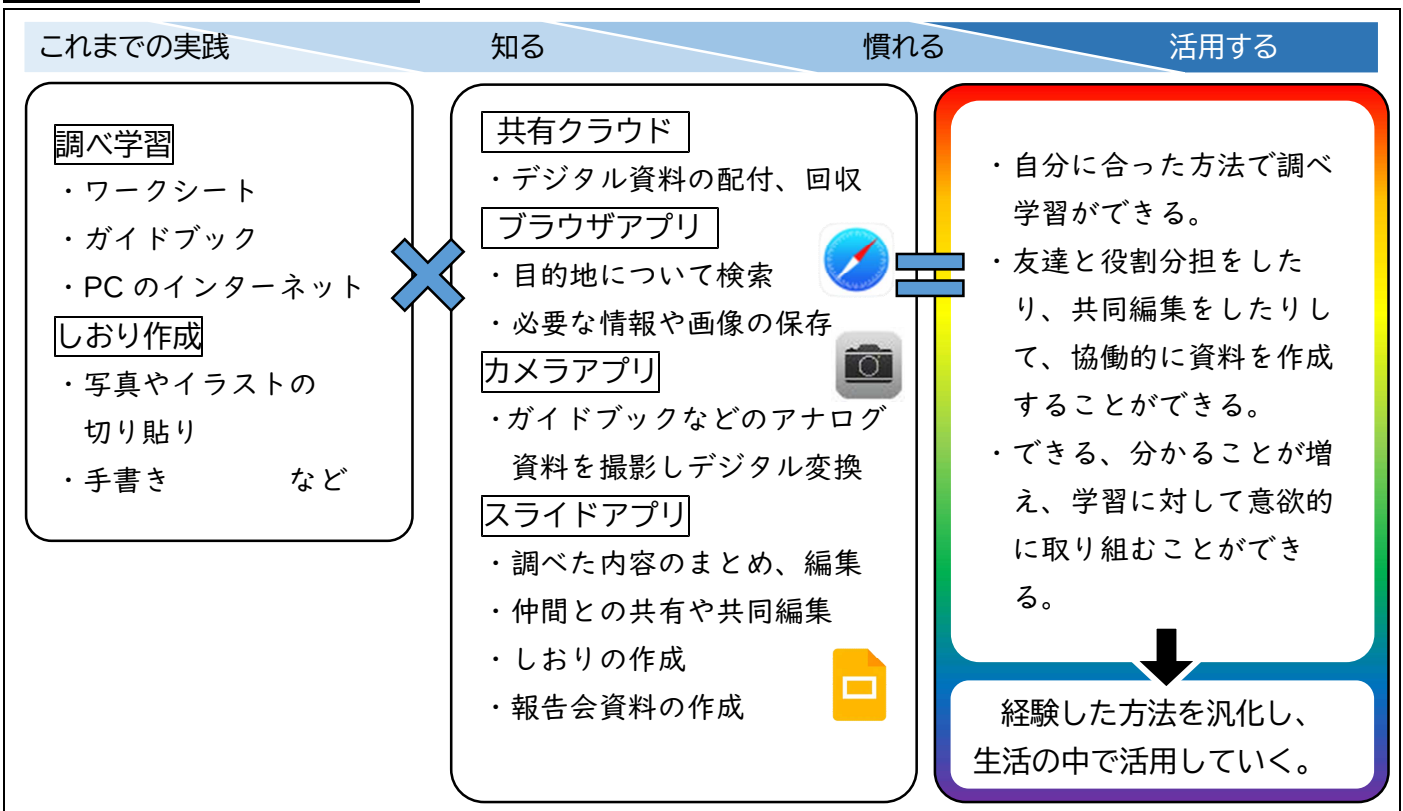


生徒たちは校外学習単元においても目的地について調べたり、実際に見聞きたことを報告したりする経験を積んでいます。その経験を基に修学旅行の目的地についても、自分に合った調べ方で、友達と協力して調べられるようになってほしいと考えています。「知りたい！」という生徒の願いが叶えられるように端末を生かし、生涯学習にもつなげたいと思いました。

2 単元目標

- ・修学旅行の目的地について、自分に合った方法で調べることができる。 (知識及び技能)
- ・修学旅行について調べたことや、実際に体験したことなどを、自分の感想を交えながら報告することができる。 (思考力, 判断力, 表現力等)
- ・修学旅行に対して見通しや期待感をもち、友達と協力して学習や活動に取り組むことができる。 (学びに向かう力, 人間性等)

3 単元における生徒の学び (これまでの実践×ICT=資質・能力を育む新たな実践∞)



4 授業の様子

修学旅行に向けた調べ学習の流れ

①修学旅行の日程について知る



今年の修学旅行は大阪に行きます。

大阪の有名な観光地や食べ物はありますか？

大阪といえば「お好み焼き」と「たこ焼き」。

水族館のジンベエザメをニュースで見たよ。

お笑いも有名だね。

大阪城も行きたいな。

楽しい修学旅行になるように、みんなで大阪について調べて、修学旅行のしおりをつくろう！

②修学旅行の目的地について調べる

事前学習

大阪城について自分のできる方法で調べてスライドにまとめよう。

このイラストが分かりやすい。カメラで撮ってスライドに貼り付けよう。

大阪城のひみつ

豊臣秀吉の命令によって築かれた。

すごい古い廊下！スクリーンショットで保存しよう。

大阪城の周囲の四角い建物は何だろう？気になるな。

私も〇〇さんのようにレイアウトを工夫してみよう。

自分に合った方法で情報を入手することが大切です。スライドアプリを活用することで友達の途中経過を参考にしながら学習を進め、情報をまとめる力も育めます。

③調べた内容を友達と共有する

共有

大阪城に関係のある人物の兜について調べました。

大阪城では豊臣秀吉と真田幸村の兜を試着できます。

兜 かぶと

みなさんが調べた内容をまとめて修学旅行のしおりにしましょう。

調べた内容をスライドを使って発表することで、言語活用能力やプレゼンテーション能力が育めます。友達の発表を聞くことで知見が広がり、協働的な学びにもなります。

④修学旅行当日

⑤修学旅行振り返り

⑥修学旅行報告会

事後学習 報告会

水族館 ジンベエザメ

僕は訪れた場所の説明文と感想を入力していくね。

では私はその説明と感想に合う写真を探して入れるね。

スライドができたなら役割分担をして発表練習しよう！

スライドの共同編集機能を用いて報告会用の資料を作成します。生徒の実態に応じた役割分担をして制作を進めていくことができます。

5 授業を通して

生徒たちは修学旅行单元を通して必要な情報を入手し、まとめ、発表するといった一連の流れを経験し、情報活用能力を高めることができました。他教科の学習や、学校生活の中でも1人1台端末を活用する場面が多くなり、「知りたい！」ことについて自分に合った学び方で学習を進めることができました。また、クラウドを活用することで仲間の意見を参照したり、協力して共同編集したりするなど、協働的な学びも充実しています。



1人1台端末の「知る」「慣れる」「活用する」を支える授業参考事例 ワークシート

1 この事例の児童・生徒の「夢」や「願い」は何でしょうか。



2 児童・生徒の「夢」や「願い」を実現するために、端末のどのような強みを生かしているでしょうか。

子どもたちの世界を広げる～ICTの強み～		
容易な 試行錯誤	小さな動きで 操作可能	直感的な 操作
多様で大量の 情報	過程の可視化	様々な場所で 利用可能
空間的制約を 超えた 双方向の情報共有	アクセシビリティ 機能の充実	オーダーメイド 支援の実現
ポイント ICTの強みを知る		

動画資料「端末活用のポイント」から

3 この事例を参考に、目の前の児童・生徒の「夢」や「願い」を実現するために、どのような実践をしたいと思いますか。



校内研修や学部・学年研修等で、御活用ください。